



10%増税、黙っていたら賛成していることになる



消費税をなくす六郷の会（仮称）発足 大田区雑色駅で宣伝デビュー

**もうこれ以上増税なんていやだ
もういいかげんにしろ**

黙っていたら賛成していることになる！

そういう思いで周りの皆さん声をかけ、「思いは一緒だ」「私たち以外のみんなも同じはずだ」「あきらめたら来年10月からは10%だ、もう15%、20%も用意されている。」

黙っていることは賛成していることなのだ。あきらめたらやりたい放題やらされてしまふと地域の人びと相談しながら運動をすすめるということだ。

毎月一回の商店街の宣伝と10月には呼びかけ人（賛同者）全体を集めて交流会を計画しています。

出来立ての会ですが足並みそろえて運動ができるよう皆さんの声を集めて、検討し、地域に返していくところです。

今後ともよろしくお願いいたします。
（事務局長の向井初江さんからの通信）

安倍改造内閣は、増税推進内閣

消費税増税決定戦犯の 谷垣氏が自民党幹事長に

「首相のお友達・右翼かぶれ内閣だ」といわれている安倍第2次改造内閣が発足しました。この内閣の経済面で最大の焦点が消費税10%の増税を推進することです。

自民党の幹事長に、公明山口代表、民主野田総裁（当時）とともに密室で8%、10%を決めた増税決定戦犯の谷垣氏を据えました。

麻生財務相と甘利経済再生担当相も口をそろえて10%は決めたことと述べ増税へ積極姿勢です。

しかし4月からの増税で 景気はG

DPが7・1%も後退、国民は、物価の急上昇、賃金は上がりず年金は下がり、社会保障は相次ぐ改悪の三重苦にあえいでいます。地方紙が軒並み10%はやめるべきという主張を展開しています。

「なく会」が実施した「8%になってあなたの暮らしは？」の問いに8割の人が「苦しくなった」と答えています。「もうこれ以上我慢できない」「いま黙っていたら10%に賛成になっちゃう」と次々立ち上がっています。安倍暴走内閣に増税反対の世論の声をぶつけましょう。なくす会の総力を上げて。

各団体が心ひとつに10%許さない運動を

消費税廃止東京各界連絡会

8月19日JR大塚駅に消費税廃止東京各界連絡会に結集する各団体が19人が集まり「10%増税は絶対ゆるさない！」と酷暑の中、宣伝・署名行動を展開しました。

チラシを受け取った昼休みの労働者は「賃金は上がりず物価だけは上がる一体どうなっているんだ」「年金が下がる連絡が来た、これからどうなっちゃうんだらうか不安だ」「集団的自衛権なんてなんで必要なんだ、憲法壊しちゃダメだよ」「景気が回復したなんて一部大企業だけ、うちは回復なんてとんでもない」などと対話になり、次々と怒りが示されました。



訴えるの大島都議会議員

安倍内閣打倒！、
あらゆる闘いの結節点に
11月29日（土）
日比谷野外音楽堂
国会包囲行動 銀座パレード

消費税をなくす六郷の会

7月12日消費税の学習会
学習会を出された意見や質問の一部を紹介しします。

●初めて参加しました。消費税を上げなければ財源はどうなるのかな？とか、やっぱりやめた方がいいのかと思いましたが、話を聞いて、やめた方がいいと思った。

●以前は職人に30万払っていたが、現在は5万円しか払えない。私はアルバイトで補填している。

●クリーニング店をやっている。消費税を払うために働いているようなものだ。

●黙っていたら、これでもか！、これでもかと値上げされてしまいます。

●何とか、この会をでっかくして消費税をやめさせたい。

●大企業の輸出戻し税の意味が今一つわからない。

●夕食はいつも7時過ぎるとスーパーに行く、安くなるその時に買いに行く。なんでそんな事をしなければならぬのか！と自身で腹が立つ。

●医療機器に消費税5%で三千万円かかった。今回8%で1億円が予想される。患者さんに負担はかけられない。でも何とかしなくては。

●消費税は「戦争税」だ。安倍の進めている政策の本質を見抜くことが大切だ。

●国家機密法・集団的自衛権そして消費税のからくり、つながりがやっとならぬように思いました。まだわからないと思う人、人に、会話を通して広く知らせてゆきたい。

●消費税の運動をどう幅広く進めるか、あらゆる共闘を進める必要がある。

●この消費税も集団的自衛権も根っこは一つだ。

7月27日の宣伝デビューは

プラススター3つ作り、のぼり6本を持ち各地域の呼びかけ人が訴えました。街の人から声がかけられました。

●こういう事をやってくださる方がいるなんてありがたう。ご苦労様です。（85歳）

●国の借金があるから……。といいながら署名してくれました。（70歳代）

●消費税？頑張ってください（60代）

消費税8%になってどうですか？ 生活実態調査に次つぎ答えが…

8%になって以降、不安と怒りが日増しに強くなっています。

「なくす会」が呼びかけた「8%になって生活がどうなり
ましたか？」のよびかけに次々と答えが寄せられています。

- 生活が変わった。食費を切り詰めている。
- 電気も節約している。
- 国保や介護保険料が高くて大変。
- 医療費や薬代が高くて大変。
- 外食を減らした。
- 安い店を回って買い物をしている。
- 年金保険料高いが実際もらえるのか不安。
- 10%になったらもっと買い控える。
- 小売業だがお客に転嫁できない。来年3月申告時
が心配だ。
- 何もかも値上がりで生活が大変です。
- このまま10%なんて考えられない。
- せめて生活用品だけでも消費税かけないで。
- 暮らしても、仕事や商売もめっちゃくちゃだ、も
うガマンはムリ！



7月24日 JR 巣鴨駅

年金者者の夢破れる

年金だけが唯一の収入源で生活している年金生活者ですが、老後の生活設計は年金だけで生活できると信じて取り崩す貯金もありません。しかし、現実には、年金は無言のうちに2・5%減額され、消費税も8%になった4月から財布のなかに貯まるのは1円玉ばかりです。少子高齢化で社会保障費が増えるのは理解できますが、その費用を自己責任だと高齢者に負担させようとする政治は間違っています。

東大和の会 辻田治男さん（73歳）

区役所前で定例宣伝

消費税をなくす板橋の会

消費税をなくす板橋の会と消費税廃止板橋連絡会は、22日板橋区役所庁舎前定例宣伝を行いました。集団的自衛権行使の閣議決定は、米軍とともに自衛隊が海外で戦争するということです。自衛隊は隊員を増やし、装備を飛躍的に強化することになり、莫大な税金が必要、消費税があてられ戦争税になります、閣議決定撤回と増税反対の声を高めましょうと訴えました。

（板橋の会 今井世話人の通信）



8月24日 JR 巣鴨



「NO消費税」の購読料が10月号から年間2000円になりました。引き続きの購読をお願いいたします。

戦争中、子どもだった私の回想

杵淵智子

消費税をなくす全国の会世話人

1942、3年のころ、戦争に兄さんや父さんを取られ、「出征兵士の家」などと小さい木札が玄関に打ち付けられた家を良く見かけました。朝早く、出征兵士を送る隣組の集まりに親と一緒に日の丸の小旗を振ったこともありました。間もなく「英霊」が白木の箱になって帰ってくると、授業を中断して大通りに整列して出迎えた国民学校児童の私の洋服の胸には戦闘機の翼を模した「少国民マーク」が縫い付けてありました。病気になるまで戦地から帰ってき「火鉢の五徳だけは勘弁してくれ」と、羽織の紐の付け根の小さな金の環まで供出した母を思い出します。今、やたらと消費税を上げて国民を困らせ、戦争推進の犬企業には恩恵を与えているという危ない構図が目前にあります。

「スパイはいないか」みたいに探るような目つき横柄な態度。特定秘密保護法は集団的自衛権行使容認とコインの裏表だと思っています。

戦争が終わっておよそ70年。私は80歳を過ぎました。狂気とは思えない安倍政権の「戦争する国」「若者が殺し、殺される」国への恐ろしい日本の歴史の大転換を、断固としてやめさせるために、命を守る女の力の出しどころです。戦争は、いのちにかけても拒否することです。

さくら花 散りて悲しも還らざる
七ツボタンの花をよみは

たつた二人の大事な息子を二人とも予科練でなくした伯母の悲しみを歌った私の歌です。

「これからは、爆弾が落ちない平和が本当にやってくるのだろ
うか」と子ども心にも思ったのは国民学校6年生で迎えた8月15日のことで、秋になってやっ
と学童疎開から新宿（旧淀橋区）に帰ると、丸焼けになってコン
クリートの土台だけが残った校
舎と、見渡す限りの焼け野原
を見てさらにそう考えたこと
を今も忘れません。

疎開地での飢餓とシラミから解放されたといっても、戦後の食糧難は子どもさんのサラリーマン家庭ではどんなに大変だったろうと、親の気持ちを考えられるようになったのはずいぶん後のことです。戦争って何だろう、ふつうの人みんなの生活が困ること、子どもたちが悲し

お母さんが朝早くから働きに出た戦中戦後のつらい思い出を同窓会で語ったK君「弁当の時間になると校庭に出て砂場の砂をかき回していたりしてね。校長先生が、ちよっとおいでと言ってくれてね、パンをくれたんだ。あんどきや、ありがたかったな

「消費増税 憲法変えれば 戦争税」を実感しないではいられせん。

「消費増税 憲法変えれば 戦争税」を実感しないではいられせん。

CHIHIRO CALENDAR
いわさきちひろカレンダー
世界中のこども みんなに
平和としあわせを
このいわさきちひろのねがいをこめて、いわさきちひろカレンダーは、手から手へ、心から心へ、日本中にひろがっています。

赤旗まつりで
会いましょう
11月1・2・3日 江東区夢の島で開かれる赤旗まつりに常
にマスコミで消費税増税反対を
訴えるジャーナリストの森永卓
郎さんが出演。小池晃参院議員
と対談します。お楽しみに。会
場では消費税増税反対コーナ
ーも設けられます。ぜひ訪ねてく
ださい